

白保竿根田原洞穴遺跡 1～4号人骨

白保1号人骨 (成人・男性)

(年代) 19,786 ± 57 BP (未校正) 23,938 ~ 23,709 CalBP (校正)

平成 22 (2010) 年度と平成 24 (2012) 年度の調査で、頭の骨の他に足や腰の骨などが見つかっています。

性別・年齢 眉と眉の間の盛り上がり具合など頭蓋骨の特徴から、**男性**とされます。年齢は、大人になると生える親知らずがあることから成人していますが、歯があまり磨り減っていないことから**20歳代前半位の若さ**とされます。

推定身長 足の骨から計算すると、およそ**158.6 cm**とされます。



白保1号人骨

白保2号人骨 (成人・男性)

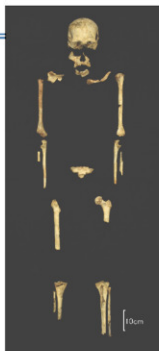
(年代) 18,506 ± 79 BP (未校正) 22,473 ~ 22,314 CalBP (校正)

平成 24 (2012) 年度の調査で発見され、ほぼ全身の骨が見つかりました。

性別・年齢 頭蓋骨、手足の骨ともに頑丈で**男性**の特徴をしています。椎骨に加齢による変形があること、また歯の磨り減り具合などから、かなり高齢だったと思われます。

推定身長 左上腕骨から計算すると、およそ**164.9 cm**とされます。

特記事項 下顎に比べて、上顎の歯の磨耗が著しい。白保4号人骨にも同じような特殊な磨耗が認められるので、白保の旧石器人は食べる以外に上顎の歯をより強く磨耗させるような**特殊な歯の使い方**をしていた可能性があります。また、サーファーなどによく見られる、**外耳道骨腫**が両側に認められることから、日常的に水と関わる生活をしていただと思われます。



白保2号人骨

白保3号人骨 (成人・男性)

(年代) 16,573 ± 51 BP (未校正) 20,187 ~ 19,791 CalBP (校正)

平成 25 (2013) 年度の調査で発見されました。

性別・年齢 眉と眉の間の盛り上がり具合など頭蓋骨の特徴から、性別は**男性**とされます。年齢は歯があまり磨り減っていないので、白保1号人骨とほぼ同じくらいの**若さ (20歳代前半程度)**とされます。

推定身長 残念ながらデータ不足により計算できていません。



白保3号人骨

白保4号人骨 (成人・男性)

〔年代〕23,400 ± 64 BP (未校正)
27,685 ~ 27,519 CalBP (校正)

平成26(2014)年度から平成28(2016)年度の調査で、岩陰から1体分の全身の骨がまとまって発見されました。遺体は地下に埋めない風葬で葬られたものと思われます。骨の位置関係からは、イラストで示しているような、両手・両足を強く折り曲げた仰向けの姿勢だったことも分かっています。

性別・年齢 性別は骨盤の特徴から男性と推定されます。年齢は、上顎の前歯部分がほとんど生前に抜けていることから、かなり高齢だったと思われます。

推定身長 左腕の骨からおおよそ165.2cmと思われます。

特記事項 下顎に比べて上顎の歯が著しく磨耗しています。白保2号人骨にも同様の特殊な磨耗が認められることから、白保の旧石器人は食べる以外に上顎歯をより強く磨耗させるような特殊な歯の使い方をしていただいた可能性があります。



白保4号人骨が葬られた姿勢：復元イラスト



土の中から現われた白保4号人骨の調査状況



白保4号人骨

